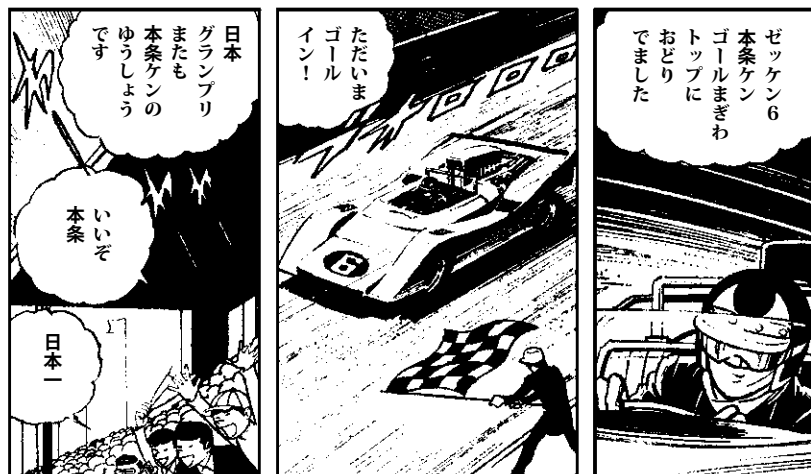
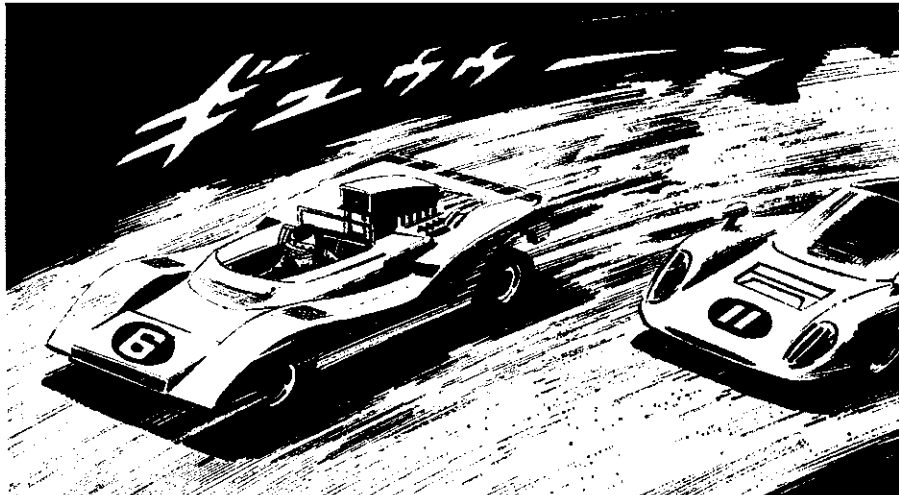
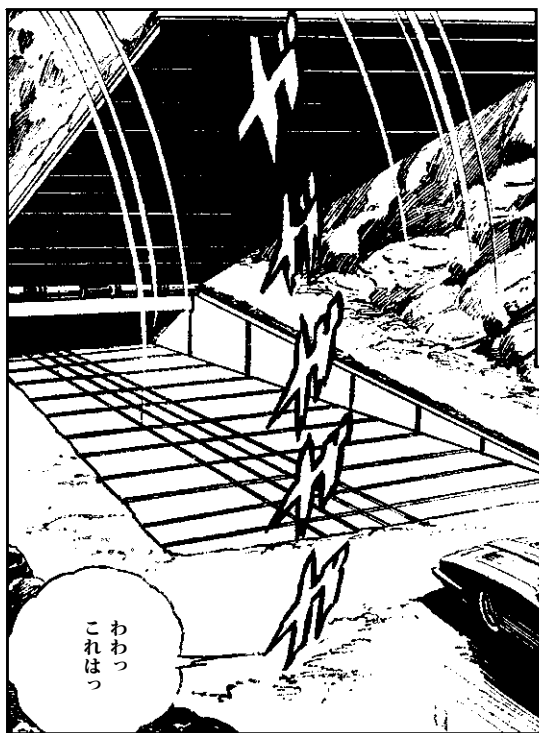
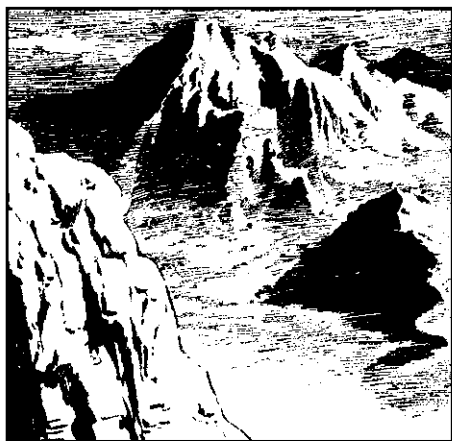
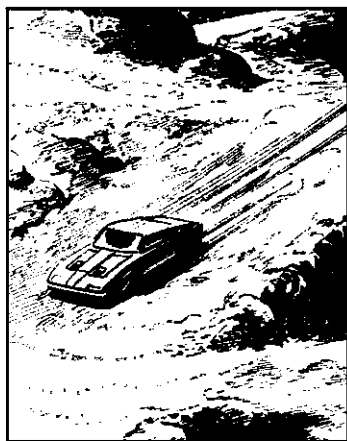


# 電人Xマン







霧が岳と  
いっても  
ひろすぎる  
いったい  
研究所と  
いうのは  
どこにあると  
いうんだ

わわっ  
これはっ



えっ  
もしもしっ  
あなたは  
だれです  
もしもしっ

きみの  
おとうさんは  
霧が岳の  
研究所に  
いる



もしもし  
……  
本条ケン  
はぼくです

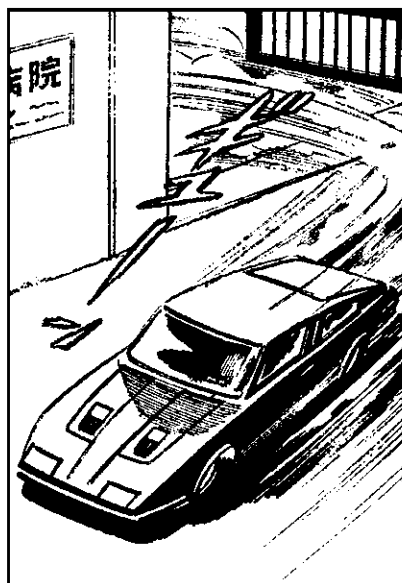


よし  
とにかく  
いって  
みよう

たしか……  
霧が岳の  
研究所とか  
いってたな

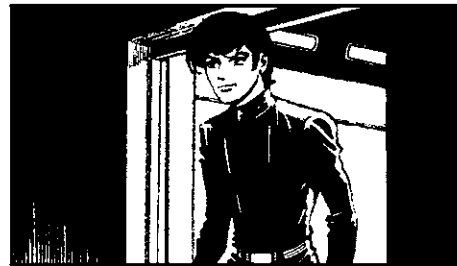
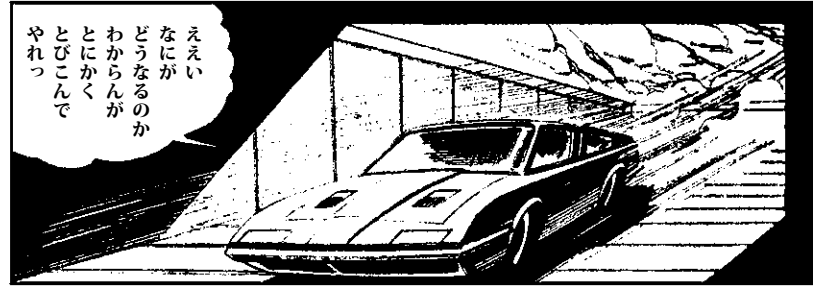
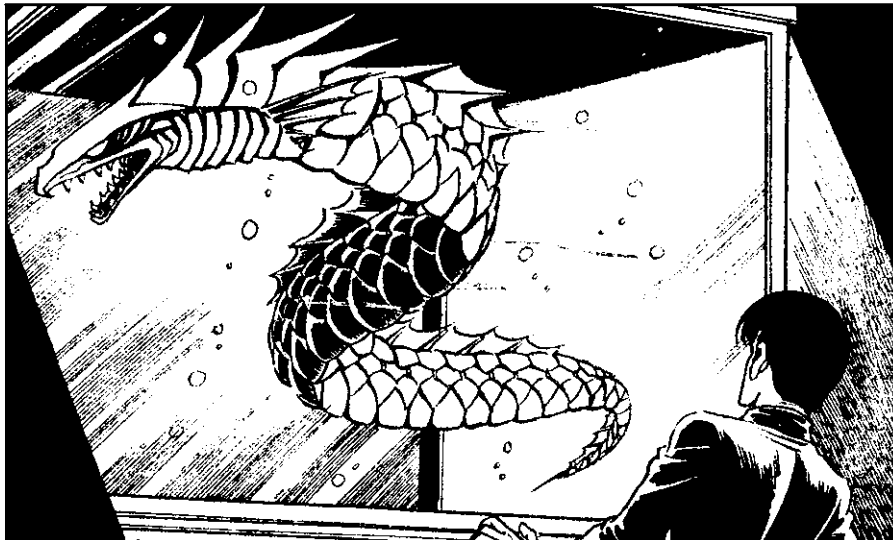


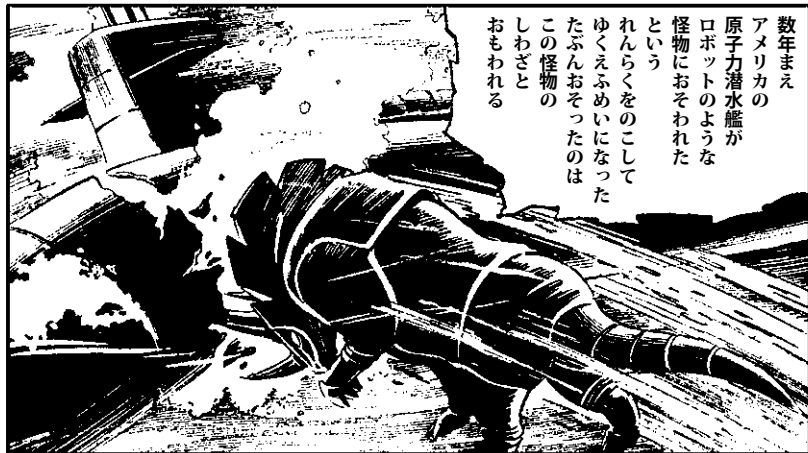
……  
きた



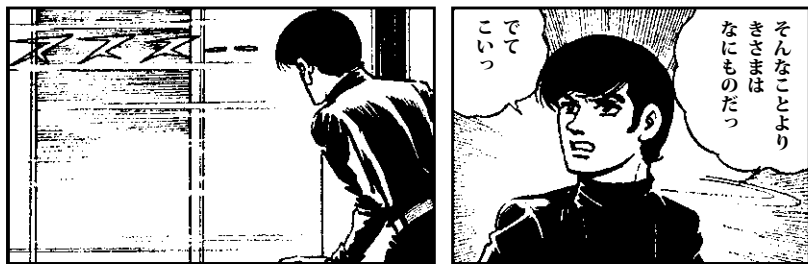
ママ  
しんじや  
だめたよ  
きつと  
おやじを  
見つけて  
つれてきて  
やるから



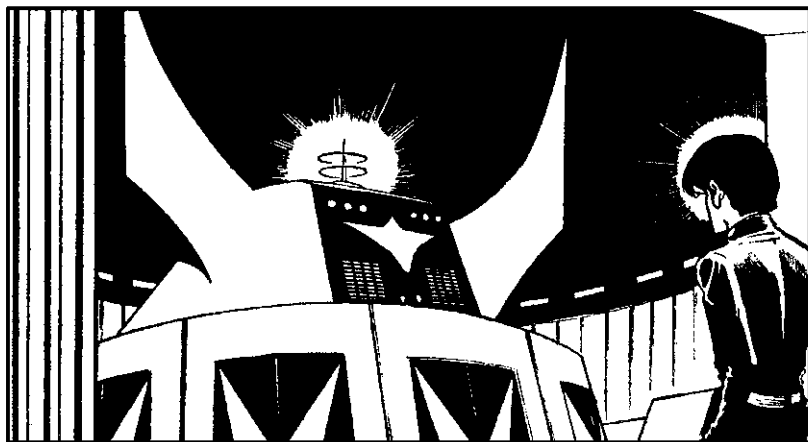




数年まえ  
アメリカの  
原子力潜水艦が  
ロボットのような  
怪物におそわれた  
という  
れんらくをのこして  
ゆくえふめいになった  
たぶんおそったのは  
この怪物の  
しわざと  
おもわれる



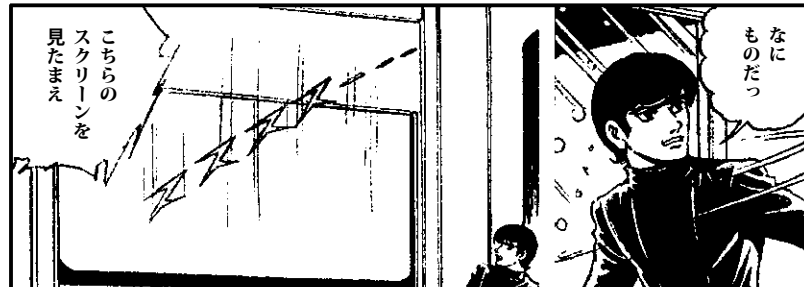
そんなことより  
きさまは  
なにものだっ  
て  
こらっ



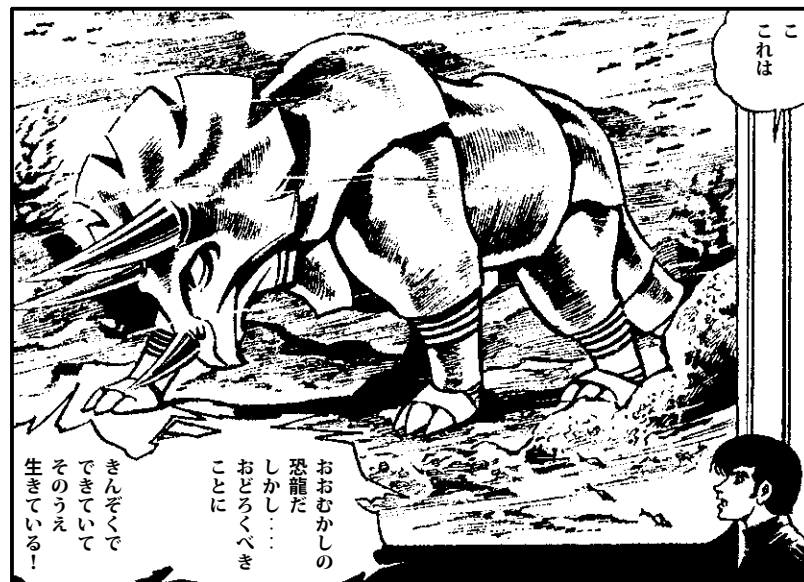
そう  
きんぞくで  
できているが  
ロボット  
ではない  
う……



ふう  
おどろいた  
このさかなは  
きんぞくで  
できている  
ようだ  
ロボット  
かな？



なに  
ものだっ  
こ  
こちらの  
スクリーンを  
見たまえ



これは  
おおむかしの  
恐龍だ  
しかし……  
おどろくべき  
ことだ  
きんぞくで  
できていて  
そのうえ  
生きている！



じゃ  
なぜすぐ  
ママのところに  
行ってやら  
ないんだっ  
人でなしめっ



知っている  
ママが  
びょうきの  
ことも  
おまえが  
わたしを  
さがして  
いる  
ことも



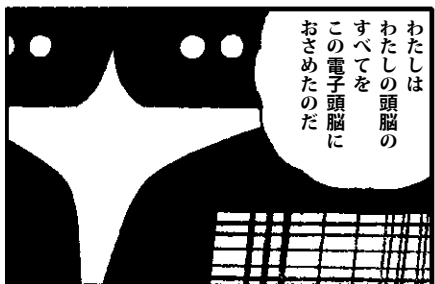
からだか  
なくても  
このように  
おまえと  
はなすことは  
できる  
見るがいい  
この大きな  
電子頭脳が  
いまの  
わたしの  
からだ  
なのだ



いって  
やりたい  
だが  
いきたくても  
わたしは  
もう  
からだか  
ないのだ



ええっ



わたしは  
わたしの頭脳の  
すべてを  
この電子頭脳に  
おさめたのだ



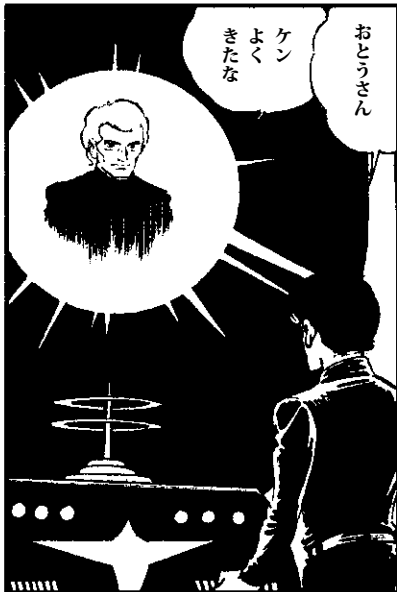
わたしの  
からだは  
十年もまえに  
研究中のじこで  
しんでしまった



おぼえているか  
わたしのかおを



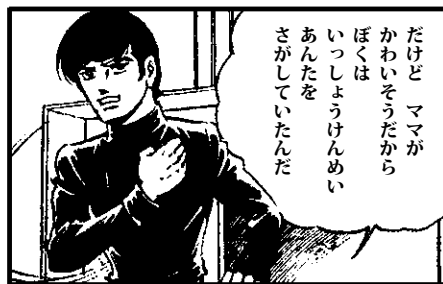
よくきた  
だつて  
十年もの  
あいだ  
ゆくえ  
ふめいに  
なつた  
ままで  
よくそんな  
口をきけた  
もんだつ  
人でなしめっ



おとうさん  
ケン  
よく  
きたな



ママはな  
おやじを  
まちながら  
いまびょうきで  
しにかけて  
いるんだぞっ



だけど ママが  
かわいそうだから  
ぼくは  
いっしょうけんめい  
あんたを  
さがしていたんだ



ぼくとママは  
ひっしで  
いきてきたつ  
ぼくたちを  
すてて  
でていった  
あんたなんか  
おとうさん  
とも  
おもっちゃ  
いない

